

# 地球環境大賞

## 「第16回 地球環境大賞」受賞

植物原料を活用した衣料用洗剤「トップ」  
洗濯で家庭から排出されるCO<sub>2</sub>量を47%削減し地球温暖化防止に貢献

この度、ライオン株式会社（社長・藤重 貞慶）は、「ECO LION」活動、特に「温暖化ガス排出量削減」と「商品を通じた環境配慮」の取り組みが評価され、「第16回 地球環境大賞」を受賞いたしました。

「地球環境大賞」は1992年、「産業の発展と地球環境との共生」をめざし、財団法人 世界自然保護基金ジャパン（WWF ジャパン、名誉総裁・秋篠宮殿下）の特別協力を得て創設された環境に関する顕彰制度として日本でもっとも権威と格式のある制度です。フジサンケイグループが主催し、経済産業省、環境省、文部科学省、国土交通省が後援、社団法人 日本経済団体連合会が協力しています。

[「地球環境大賞」ホームページはこちら](#)

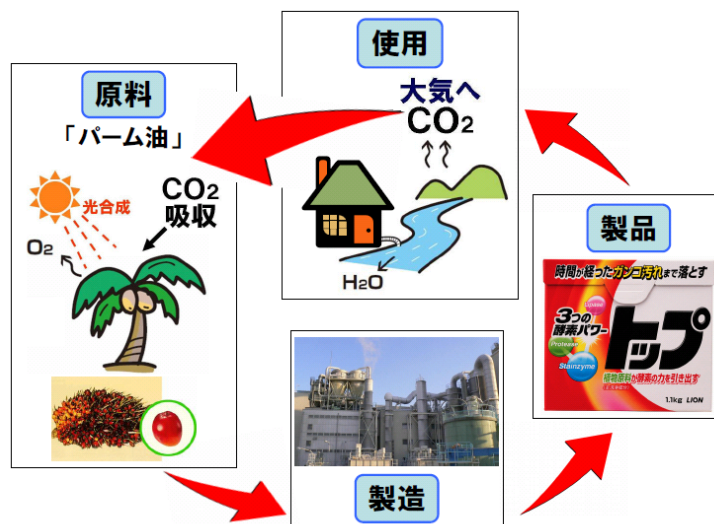
### 【受賞の理由】

持続可能な循環型社会を実現するため、「環境対応先進企業」をめざして、「温暖化ガス排出量削減」「資源の循環的・有効活用」「商品を通じた環境配慮」「化学物質の安全管理」「社内の環境意識醸成」の5つを柱とする「ECO LION」活動に全社あげて取り組んでいる。

特に、「商品を通じた環境配慮」では、洗浄力と生分解性に優れた植物原料「MES（アルファスルホ脂肪酸エステル塩）」を世界で初めて工業化し、衣料用洗剤の洗浄成分を石油原料から植物原料へと切り替えを進めることで、洗濯で家庭から排出されるCO<sub>2</sub>量を47%削減（1990年当社比）させることに成功した。この取り組みにより、環境省算出の温室効果ガスインベントリーにおける「非エネルギー起源のCO<sub>2</sub>」排出量を1990年比約10万トン削減することができた。

事業活動で使用するエネルギーにより排出されるCO<sub>2</sub>の削減に加え、各家庭から排出されるCO<sub>2</sub>の削減まで考え、地球温暖化防止への取り組みを推進している。

「MES」などの植物原料は、衣料用洗剤などの家庭品分野の他、化学品事業においても積極的な活用を図っている。



「植物原料」の活用による地球温暖化防止への貢献

### 【表彰式】

2007年4月12日（木）明治記念館（東京都港区元赤坂）にて執り行われる予定です。

[ライオンの環境等への取り組みの詳細はこちら](#)